

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	赤穂学校校歌生誕100年!「校歌とフットパスで知るまちの昔」	
事業主体 (連絡先)	まほろばの里研究会 (駒ヶ根市梨の木6-57 電話0265-82-4800)	
事業区分	① 地域協働の推進に関する事業 ③ 教育・文化の振興に関する事項	
事業タイプ	ソフト・ハード	
総事業費	1,061,000円	(うち支援金:848,000円)

事業内容

- 赤穂学校校歌生誕100年「歴史フットパス」開催(6回)
 - *教職員フットパス:1回 *大御食フットパス:1回
 - *6年生フットパス:2回 *親子でフットパス:1回
 - *1,2年生フットパス:1回
- 赤穂学校校歌生誕100年!記念式典開催(講演、演奏)
- こまがね歴史フットパス・ジャンボリー開催
- 校歌100年記念DVD制作
- 「駒ヶ根フットパス」デジタルアプリケーションの制作
校歌生誕100年とインパクトがある中でフットパスを浸透させ、歌詞に纏わる歴史を体感する事業を行なった。フットパスの楽しさや郊外での歴史学習等体感の場となり、郷土への愛着心が芽生え、将来の明るい展望となった。



【A】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

赤穂学校校歌生誕100年の記念事業を「フットパス」とコラボして盛り上げる事ができた。全国的にも古道研究家として有名になられた宮田太郎先生にご指導を頂き、校歌生誕100年の節目の年に、フットパスと言うツールを使って先生や生徒達に、校歌の魅力となる歴史や郷土愛など身近に感じてもらった。古典楽器ハンマー・ダルシマー奏者のMiMiさんにも協力頂き、校歌を楽器でアレンジしてもらい音楽的にも興味を持って頂いた。その他、授業や郊外事業でフットパスを活用してもらい、その内容(歩く事で健康的で歴史的な知識の習得等)に大変興味を持って頂いた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

校歌生誕100年で皆さんに大変興味を持って頂いたフットパス。これからも活用や参加して頂けるように毎年イベント(フットパス・ジャンボリー)を開催する。フットパスは、その地域やその場所でしか味わえない景観や魅力を観光や教育に活かせる事ができると言うことをアピールして、広域的な取組にして行きたい。各地域の方々と連携しながら取組を行なっていきたい。

【目標・ねらい】

- ① フットパスで記念事業の盛上
- ② フットパスでの魅力発見、普及
- ③ 校歌生誕100年で更なる愛着
- ④ 校歌で史跡や文化の再発見
- ⑤ 歩く事で健康増進への助長

※自己評価【A】

【理由】

観光資源としての取組から教育でも活用でき、幅広く色々な観点から重宝される取組であると実証されました。いま「歴史フットパス」が学校でブームになりつつあります。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある